

検討会報告の具体化に向けての論点

1 企業の森づくり活動への関わり方について（報告書素案 p 2 参照）

森づくり活動への関わり方は様々なものがあるが、森づくり活動を他の企業に広めたり、活動に継続性をもたしていくためには、どのような課題があり、どのような条件整備が必要か。

（例えば、寄附、自社有地の活用、人（従業員・顧客）の活用、事業活動との連携、普及啓発ごとにどうか。）

2 企業の森づくり活動への参加の動機付けについて（素案 p 4、p 5 参照）

アピールしやすいテーマ、柔軟で多様な切り口のテーマとして報告書に掲げたものの他に、企業が参加したいと思うようなテーマとしてどのようなものがあるか。

（例えば、環境の観点、健康の観点、顧客の観点、地域の観点などからどうか。）

3 「森づくりコミッション」について（素案 p 6 参照）

「森づくりコミッション」を各地で立ち上げ、活動を進めていくにあたり、どのようなことに留意する必要があるか。

（地方公共団体では千葉県や和歌山県など、NPO法人ではオイスカなどが「森づくりコミッション」の中核となる団体になると考えられるが、そういう団体を核として立ち上げるとした場合かどうか。また、そのような核となる団体が存在しない地域ではどうか。）

4 森づくり活動の評価について（素案 p 11 参照）

評価項目としてはどのようなものが考えられるのか。

（例えば、企業が活用する観点、ボランティア団体が活用する観点、参加者が満足する観点、地域振興の観点からどうか。）